

## 運営推進会議、介護・医療連携推進会議記録

日時	2026年2月26日(木) 15:00~16:30
事業所名	医療生協 ケアセンターひだまり
サービス種別	定期巡回随時対応型訪問介護看護
記録者	齋● 佳●
出席者(12名)	<p>●ケアセンターひだまり(訪問看護事業所) / N様(管理者)</p> <p>●ケアセンターひだまり(居宅介護支援事業所) / M様(管理者)・S様</p> <p>●24こんぱす(定期巡回事業所) / H様・I様</p> <p>●春日部市役所(介護保険課) / K様</p> <p>●第4地域包括支援センター / S様</p> <p>●まちづくりコーディネーター / I様</p> <p>●組合春日部東支部 / I様</p> <p>●地域ボランティア / T様</p> <p>●まちづくりコーディネーター / I様</p> <p>ケアセンターひだまりスタッフ</p> <p>●所長・副所長・管理者・サービス提供責任者2名</p>
会議項目・内容	別紙のとおり
所見・課題・その他	<p><b>【定期巡回事業について】</b></p> <p><b>(24こんぱす)</b></p> <p>今年で開設3年目。現在利用者26名。 定巡に依頼されることが多い事例は服薬介助よりも排泄介助の依頼が多い。在宅生活をあきらめる要因として多いのは認知症と排泄の問題。そこを支えられると良いと考えている。</p> <p><b>【他職種連携について】</b></p> <p><b>(ひだまりケアマネS様)</b></p> <p>何人か定期巡回を利用させてもらい良くして頂いた。定期巡回は24時間365日対応することは人員的にも難しいと見ていて感じている。職員が疲弊しないことが事業所の運営上、大事だと思う。職員の無理のない範囲で新規の依頼など協力していきたい。</p> <p><b>(ひだまり訪問看護N様)</b></p> <p>訪問看護は業務連携している事業所がひだまり1事業所のみであり、今後も連携してお互いに協力しあっていきながら時期をみて他の訪問看護事業所との業務連携も検討してみたい。</p> <p><b>【事例について】</b></p> <p><b>(ひだまりケアマネM様 ※担当CM不参加)</b></p> <p>①定期巡回で毎日訪問してもらうことでご本人の日々の様子が見えてきたり、服薬確認をしてもらうことで飲み忘れも減らすことができた。服薬が重要な方であったため状態の安定につながっていった。</p>

②急に状態が変化したため家族が対応できない。同じ事業所で介護と看護が連携して支援できたことでご本人、ご家族の「家で過ごしたい」という願いをかなえられていることに担当者も感謝していた。

**(ひだまり訪問看護 N 様)**

①看護師は 2008 年の介入で利用者とは長い付き合いになりました。HIV 感染の利用者で発症防ぐためにも薬の内服は重要であったため定期巡回を利用。時々服薬カレンダーに薬がなく本人が触っている様子もあったが、ヘルパーから報告を受けその日は薬を飲まなくてよいなどの指示をするなど対応していた。以前より施設入所の話は出ており認知症状が進んできたことで入所となった。

②利用者の状態の変化によって定期巡回と訪問看護と役割を分けることでお互いにメリットがある。看護師のやる事が増えていく中で定期巡回が頻回に必要な排泄を担ってもらい看護師が医療的な支援に専念できるようになった。

**【地域で支える介護について】**

**(春日部東支部 I 様)**

一人で生活する為には色々なことが必要。認知症の方が増えて、食べることや入浴ができない人もいる。家族が居る方はサービスを利用できても、独居の方は難しいのではないかな。

→ 定巡のサービスは町全体が施設になったと考える。短時間であっても 1 日に何度も必要に応じて訪問することで、支えられる部分があると考えている。

**(地域ボランティア T 様)**

GH、小多機の料金が高く、自分は利用できないと思った。その点、定巡に期待するところは大きい。どんなサービスなのか、みんなが知る機会があると良いと思う。ボランティアでやわらテラスにてカフェをやっていると介護について相談を受けることがあり、出来る限りは説明しているが、ひだまりの相談窓口が目につくところがあると良い。地域に浸透すると利用する人が増えていくのではないかな。

→ 知っていただく機会をもっと作っていけるよう検討したい。

**(まちづくりコーディネーター I 様)**

フードパントリーや生活困窮の方の支援など行っているが、地域の方とつながることが課題であると考えている。同じ業態の事業所との相互交流や連携で利用が広がっていくと良いと考える。

→先日もフードパントリーに参加させていただいたが、自分たちも地域の活動に参加していきたい。

**(第 4 地域包括支援センター S 様)**

施設には入れないけど、一つのサービスでは在宅生活が難しい人が増えている。在宅の限界点を引き上げられるよう、地域の顔見知りを増やし、色々なサービスを使えると良いと思う。

**(春日部市役所介護保険課 K 様)**

必要なサービスが必要な分提供されることが大切。春日部市で動いている定巡

	<p>はひだまり含め 3 ヶ所と少なく、適切なサービス提供が出来ていない。春日部市は改善していきたい。現在公募していないので、残念ながら今後数年は定巡が新たにできる見込みはない。</p> <p>→ 事業所が多いとエリア分けが出来て効率的に訪問できる。春日部市内で定巡が増えていくよう、協力して普及活動に取り組めればと思います。</p>
<p>次回の会議予定日</p>	<p>2027年 8月頃 予定</p>

※ 記入欄は適宜調整してください。収まりきらない場合は2枚以上でも差し支えありません。

※ 会議の記録は、この書式以外でも差し支えありません。